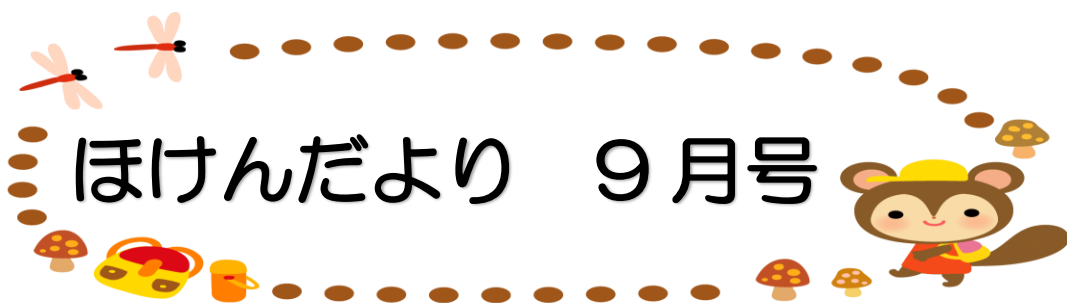




ほけんだより 9月号

令和8年9月1日発行
大島なかよし保育園
看護師

今年の夏も記録的な猛暑でした。残暑は厳しいものの、少しずつ秋の気配を感じられるようになってきました。楽しい夏休みを過ごし、笑顔で色々なお話をしてくれます。子どもたちを見て、たくましさを感じます。残暑を乗り切り、元気に過ごしていきましょう。

9月の保健行事

中旬以降 身体測定

8月の感染症

アタマジラミ：4名

救急の日

9月9日は救急の日です。昭和57年に厚生労働省によって定められました。救急とは、急に病気になった人やけがをした人に応急処置をすることです。子どもは症状が出現してから、急に病状が悪化することがあります。思わぬけがをすることもあるため、定期的に救急箱の点検をしておきましょう。また、いざとなった時に慌てないために、**救急病院の確認、救急車を要請する手順**を知っておくようにしましょう。

救急車を呼ぶ前に…

病院に行くべきか救急車を呼ぶべきか悩む時がありますよね。判断に困った時は『東京消防庁救急相談センター #7119』に連絡しましょう。23区であれば『03-3212-2323』でもつながります。

救急車を呼ぶ場合…

- ① 119番をしましょう。
- ② 準備をしましょう。
替え、オムツ、靴など
- ③ 救急車が到着したら、落ち着いて救急隊の質問に答えましょう。

プールシーズンに流行する アタマジラミについて

アタマジラミは、6月下旬から大島地区の小学校で流行し、当園でも感染した子がいました。**アタマジラミの感染を放置すると園内で広がる恐れがあります。**清潔・不潔に関係なく、髪の毛やタオルなどの接触でうつるのが特徴です。

アタマジラミは、人の髪に寄生して血を吸う虫で吸血によってかゆみが起こります。特に頭頂部、耳周囲、襟足にかゆみが出て発見することが多いです。



アタマジラミの卵 (0.8mm程度)



成虫 (2~4mm程度の大きさ)

アタマジラミの疑いがあれば皮膚科を受診して診断を受けてください。

もし感染したら…

- ① 毎日洗髪する
- ② 目の細かいくしで卵を取り除く。
- ③ 卵がついている髪を切る。
- ④ 寝具をこまめに洗濯する

※流行中、保育園では毎日チェックしています。

防災週間（8月30日～9月5日）

9月1日は『防災の日』です。もしもの時に備え、家族でどのように行動すべきかを考えてみましょう。

- ・非常時の持ち出し品の準備
- ・避難する場所
- ・地震で倒れやすいものはないか
- ・家族の連絡手段



爪について

爪が伸びていると、気になって自分で触ることが増え、欠けたり剥がれやすくなります。

また、虫に刺されたところを引っ掻いて皮膚を傷つけると、細菌が皮膚に感染してとびひの原因となります。爪は短く切って、角はやすりで丸くしてあげましょう。

週に一度は爪を見てこまめに切ってください。

